

令和5年8月22日

長岡市教育委員会（定例会）会議録

長岡市教育委員会

1 日 時 令和5年8月22日(火曜日)

午後4時00分から午後4時55分まで

2 場 所 教育委員会会議室

3 出席者

教育長 金澤 俊道 委員 鷲尾 達雄 委員 大久保 真紀
委員 荒木 正 委員 廣川 佳予子

4 職務のため出席した者

| | | | |
|--------------------|-------|------------------|--------|
| 教育部長 | 竹内 正浩 | 子ども未来部長 | 星野 麻美 |
| 教育部副参事(科学博物館長事務取扱) | 小熊 博史 | 教育総務課長 | 桜井 秀行 |
| 教育施設課長 | 吉田 朗 | 学務課長 | 青木 佐土子 |
| 学校教育課長 | 佐山 靖和 | 学校教育課部活動地域移行担当課長 | 遠藤 雄一 |
| 学校教育課主幹兼管理指導主事 | 稲毛 真哉 | 学校教育課主幹兼管理指導主事 | 玉木 暢 |
| 学校教育課主幹兼管理指導主事 | 小畑 活 | 中央図書館長 | 梅沢 一茂 |
| 子ども・子育て課長 | 深澤 寿幸 | 子ども家庭センター副所長 | 高野 理恵 |
| 保育課長 | 恩田 立也 | 学校教育課企画推進係長兼指導主事 | 大畑 勝義 |

5 事務のため出席した者

教育総務課長補佐 江田 綾子 教育総務課庶務係長 今井 香

6 議事日程

| 日程 | 議案番号 | 案 件 |
|----|--------|--|
| 1 | | 会議録署名委員について |
| 2 | 第 41 号 | 令和 4 年度教育に関する事務の管理及び執行の点検及び評価報告書について |
| 3 | 第 42 号 | 長岡市教育委員会表彰被表彰者の決定について |
| 4 | 第 43 号 | 補正予算の要求について |
| 5 | 第 44 号 | 条例改正の申出について（長岡市立学校設置条例及び長岡市立学校使用条例の一部改正について） |

7 会議の経過

（金澤教育長） これより教育委員会 8 月定例会を開会します。

◇日程第 1 会議録署名委員について

（金澤教育長） 日程第 1 会議録署名委員の指名を行います。会議録署名委員については、長岡市教育委員会会議規則第 19 条第 2 項の規定により、鷲尾委員及び廣川委員を指名します。

◇日程第 2 議案第 41 号 令和 4 年度教育に関する事務の管理及び執行の点検及び評価報告書について

（金澤教育長） 日程第 2 議案第 41 号 令和 4 年度教育に関する事務の管理及び執行の点検及び評価報告書について を議題とします。事務局の説明をお願いします。

（竹内教育部長） 議案第 41 号 令和 4 年度教育に関する事務の管理及び執行の点検及び評価報告書について説明します。7 月 12 日に事務評価委員会を開催し、事

事務局からの説明及び質疑応答を行いました。その後、8月9日に事務評価委員会から「点検及び評価結果」の提出がありました。全体を通しての事務評価委員会の意見としては、「重点項目の設定と各事業の点検・評価が適切に行われており、施策の進捗状況が明確になっている。」、「コロナ禍が収束に向かうなか、単に従前の事業を継続するのではなく、現状において最善を尽くそうとしていることや、新たな課題に挑戦していることは大いに評価できる。」などの評価をいただきました。一方で、「より多くの市民に関心を持ってもらい、長岡市の教育行政に理解と協力を得られるように、情報発信の手段を考えて、今以上に理解者と協力者を得られるように努力してほしい。」といった要望等もいただきました。その他、教育委員会の開催及び審議状況等についての意見や、教育委員会における事務の点検・評価についての意見は報告書のとおりです。いただいた意見については、今後のより良い教育環境や効果的な事務事業の参考にしたいと考えています。また、評価報告書本体については、6月5日に開催した教育委員会協議会でいただいた御意見と事務評価委員会の意見を反映させ、一部に見直し及び修正を加えています。主な修正箇所等については、評価報告書と併せて配布した一覧表を確認ください。最後に、本日審議決定する評価報告書については9月議会で報告します。

(金澤教育長) 教育委員会の皆様からもたくさんの御意見をいただき、ありがとうございました。この件について御質疑、御意見はありませんか。

(大久保委員) 事務評価委員からの意見部分について、施策4「子ども・子育て支援の充実」の今後の改善点や要望点の中で、「保育現場の職員が自信を持って職務に当たれるよう」という表記がありますが、保育現場の職員が自信を持っていないということでしょうか。

(桜井教育総務課長) 職務に自信がないということではなく、保育に対する姿勢や環境の改善などをより一層自信を持って職務に就くために、引き続き研修の充実をお願いしたいという要望であると考えます。

(星野子ども未来部長) 背景として、近年保育現場の要配慮児が増えてきていることや保護者対応においても非常に難しい場面が増えていることがあります。その時に知識があると自信を持って対応できると考えます。

(金澤教育長) 教育総務課長の言葉を反映すると、自信を持ってという言葉に「さ

らに」と冒頭に付け加えることで、より意図が伝わりやすいと思います。

(荒木委員) 事務評価委員からの「全体を通した評価や意見等」の今後の改善点や要望点で、「大学や附属学校・園等、市内所在の教育機関・研究機関とのより一層の連携強化を望む。」とありますが、「より一層の連携強化を望む」というのは具体的にどのようなイメージを持って書かれているのですか。

(竹内教育部長) 意見の意図については、事務評価委員長または事務評価委員の方に確認をしてお答えする機会を作りたいと思います。

(金澤教育長) 個人的に話した内容ですが、附属学校との連携はできているが、長岡市に附属学校があることをプラスの方向に向けるために、更に連携を進めて欲しいという意見を聞いています。

(荒木委員) 長岡市は4大学1高専との連携強化などを具体的に打ち出してから何年か経ちますが、より一層の連携強化という表現だと全体的に何か足りないという背景があるのではと思いました。附属学校を活用することは非常に良いことだと思います。研究機関とのより一層の連携強化をどこまでイメージされているのかを教えてくださいたいです。

(金澤教育長) 教育委員会と地元にある高等教育機関が連携している自治体はほとんどないので、そういう意味では長岡市は進んでいると思います。事務評価委員長と私が話した中では、「より一層の応援」としてのイメージを受けました。

(廣川委員) 小学校5年生が必ず手にする「ながおか学」を更新しながら使い続けているとありますが、「ながおか学」の冊子は市民が広く手に取れるようにするために図書館での貸し出しなどを行っているのでしょうか。

(佐山学校教育課長) 「ながおか学」は図書館の蔵書として置いてあります。また、市販もしており200円で購入が可能ですが、特にPRはしていません。

(竹内教育部長) 過去には書店で店頭販売をしたこともあります。また、二十歳の節目を迎えられた方に配付するなどの取組をしたこともあります。御意見を担当課と共有して今後も有効活用を図っていきたいと思います。

(廣川委員) 「ながおか学」が、施策の1「郷土の醸成よる人材の育成」に掲載されている意味があると思いますので、有意義に使えたら良いと思いました。

(金澤教育長) 何か御提案はありますか。

(廣川委員) 「こめぷら」とリンクしていると面白いと思います。

(金澤教育長) 「ながおか学」は毎年改定していますが、3年に一回は大幅なリニューアルをしています。

(佐山学校教育課長) 「ながおか学」は小学校5年生から中学校3年生まで使用できるようになっています。

(荒木委員) 「ふるさと長岡の先人」という冊子もありますが、長岡の人材を具体的に知ることが出来て非常に分かりやすいと思います。子どもたちにも併せて読んで欲しいと思います。

(金澤教育長) 他に御質疑、御意見はありませんか。

(金澤教育長) これより採決に移ります。本件は、原案のとおり決定することに御異議ありませんか。

【「異議なし」と呼ぶ者あり】

(金澤教育長) 御異議なしと認めます。よって、本件は原案のとおり決定しました。

◇日程第3 議案第42号 長岡市教育委員会表彰被表彰者の決定について

(金澤教育長) 日程第3 議案第42号 長岡市教育委員会表彰被表彰者の決定について を議題とします。

(金澤教育長) 本定例会前に実施したヒアリングを踏まえ、各表彰候補者について、被表彰者として適しているか否かを決定したいと思います。事務局の説明をお願いします。

(桜井教育総務課長) 適否の決定の前に、一点提案させていただきます。先程の表彰ヒアリングを受け、大島小学校長より内申がありました田中良明氏については、大島小学校後援会長としての17年の功績の期間のうち、大島中学校でも15年間後援会長を兼務されていまして、大島中学校長からも内申を取り寄せ、大島中学校後援会長の功績を加え、表彰者とさせていただきたいと思います。この件については、事務局に一任とさせていただきたいと思いますがよろしいでしょうか。

(金澤教育長) 大島小学校、大島中学校の件について、事務局が中学校に確認をしたいと思います。事務局の一任でよろしいでしょうか。

【「異議なし」と呼ぶ者あり】

(金澤教育長) 対象者は条項第3号の4名、第6号の5名、第7号の2名、第8号の2名、第11号の2校です。全員を「適」として決定してよろしいでしょうか。

【「異議なし」と呼ぶ者あり】

(金澤教育長) それでは全員「適」と決定しました。

◇日程第4 議案第43号補正予算の要求について

(金澤教育長) 日程第4 議案第43号補正予算の要求について を議題とします。

(金澤教育長) この内容及び次の議案並びに報告事項「令和5年度全国学力・学習状況調査について」につきましては、公表前であることや、公表しない内容が含まれているため非公開が適当ではないかと思いますが、委員の皆様いかがでしょうか。

【「異議なし」と呼ぶ者あり】

(金澤教育長) では非公開にしますので、関係者以外は退席してください。

—— 会議規則第20条第2項の規定により公表しない ——

(金澤教育長) 次に、長岡市子育て世帯家計支援給付金支給事業（物価高騰対応）実施要綱の一部改正について 事務局の説明をお願いします。

(深澤子ども・子育て課長) 物価高騰の影響を受けている子育て世帯への経済的支援として、令和5年度において長岡市子育て世帯家計支援給付金を支給するため、事業の目的、対象児童の基準日、給付金の金額等について要綱を一部改正するものです。予算については、長岡市議会6月定例会で議案として提出し承認を得ております。改正内容は、事業の目的、対象児童の要件、給付金額、給付方法と申請期限について改正するものです。施行期日は公表の日からとなります。

(金澤教育長) 御質疑、御意見はありませんか。

(金澤教育長) 御質疑、御意見なしと認めます。

(金澤教育長) 次に、長岡市放課後児童健全育成事業運営費補助金交付要綱の一部改正について 事務局の説明をお願いします。

(深澤子ども・子育て課長) 令和5年7月31日付けで、内閣総理大臣が定める子ども・子育て支援交付金交付要綱が一部改正されたことに伴い、放課後児童健全育成事業(児童クラブ)に係る本市の補助金要綱の一部を改正するものです。改正内容としては、補助基準額を変更するものです。施行期日は、公表の日から施行し、令和5年4月1日以後に行われる補助対象事業について適用します。

(金澤教育長) 御質疑、御意見はありませんか。

(金澤教育長) 御質疑、御意見なしと認めます。

(金澤教育長) 次に、令和5年度 第1回長岡市栃尾美術館協議会報告について 事務局の説明をお願いします。

(梅沢中央図書館長) 令和5年度第1回長岡市栃尾美術館協議会報告について説明します。7月21日に栃尾美術館アトリエで開催しました。会議内容は、令和4年度後期事業報告、令和5年度事業計画について、また、協議事項として普及事業についての3点です。例年、夏休み時期の子ども向けの講座や、展覧会に関連したワークショップなどを実施していますが、今年は新規で、6回連続の写真講座や、つきいちアート等を実施しています。会議での主な意見として、「来館するきっかけづくりにも力を入れ、工夫する必要がある」という意見をいただきました。栃尾美術館としては、展覧会の普及活動も美術館に来るきっかけづくりと考えているため、来館した人が目的以外でも楽しめる空間づくりに努めていきたいと考えています。また、「美術館でどんな活動をしているのか情報が入ってこない」という意見がありましたが、すべての人に情報を提供することは難しい課題のため、さらなる検討が必要だと考えます。他に、「子ども向けの講座が多く大人向けの講座が少ない」との意見がでたが、子どもが美術館で美術に触れ合う機会を多く持つことは将来の利用者を育てることに繋がるので続けてほしい」という意見には、子ども向け講座はこれまでと同様に重視して継続していきたいと回答しました。

(金澤教育長) 御質疑、御意見はありませんか。

(金澤教育長) 御質疑、御意見なしと認めます。

(金澤教育長) 次に、令和5年度 第1回長岡市水族博物館協議会報告について事務局の説明をお願いします。

(小熊教育部副参事) 令和5年度第1回長岡市水族博物館協議会を7月14日に寺泊文化センター「はまなす」で開催しました。会議内容は、令和5年度事業実施計画・状況について報告し、また、水族博物館整備事業の計画について、今年度行う修繕の件について説明しました。委員の方からは資料のとおり様々な御意見をいただきました。

(金澤教育長) 御質疑、御意見はありませんか。

(金澤教育長) 御質疑、御意見なしと認めます。

(金澤教育長) これをもちまして、協議報告事項を終了します。

(金澤教育長) 次に、催し案内について説明願います。

(佐山学校教育課長) 催し案内を2件ご案内します。「長岡地域こども標本作品展」を9月27日から10月18日まで開催します。毎年恒例の事業ですが、夏休みに子どもたちが製作した標本を展示し、地域住民や教職員に紹介します。レベルの高い作品も多く展示されますので、皆さんもご覧いただければと思います。続いて、「科学探求塾『生物編』」は、長岡技術科学大学の山口先生を講師に迎え、身近な『アリ』をテーマに探究活動を学ぶ講座です。9月2日に開催します。

(梅沢中央図書館長) 歴史文書館で開催される事業をご案内します。「長岡市史双書を読む会」は、長岡市史双書No.40『三島億二郎日記4－北海道拓殖の記－』をテキストに、長岡復興の恩人・三島億二郎の足跡をたどる歴史講座です。「三島億二郎日記」は、市の指定文化財になっています。普段は目にすることが出来ませんが、新潟県立図書館で検索いただくと実物が1ページごとに見られますので、興味がある方はご覧ください。次に、常設展「三島億二郎の手紙」は長岡市の方から寄贈いただいた三島億二郎の手紙を初公開するミニ展示です。続いて、栃尾美術館で開催

される催しとして、「つきいち☆アート VOL. 4 おしゃれなBOXづくり」を実施します。最後に、「とちびまつり」は9月30日、10月1日に県内のクラフト作家が参加し、栃尾美術館を会場に簡単なワークショップや作品の販売などを行います。また、栃尾美術館で開催しています「中原淳一展」の紹介が、新潟日報に掲載されました。まだ見ていない方は是非ご覧ください。

(小熊教育部副参事) 特別展「土偶と石棒」というテーマで、9月23日から11月5日まで馬高縄文館で開催します。実用品ではなく、第二の道具とも呼ばれる土偶や石棒をテーマにした展示会です。新潟県内の縄文時代中期を中心に、縄文の終わりの後期、晩期の出土品も交えながら、縄文時代の精神文化を象徴する心の造形を探ります。

(金澤教育長) 他に報告事項はありませんか。

(竹内教育部長) 9月2日にNHKの全国放送「ブラタモリ」で長岡市が取り上げられ、教育委員会の職員が案内役で出演します。2日に長岡市を紹介して、翌週は燕三条です。6月20日に長岡市で収録したものが放映されますので、ご覧ください。

(竹内教育部長) 以前、小学生ロボコン大会にお父さんがお子さんを連れて来ていました。そのお子さんが成長され、8月31日のNHK「魔改造の夜」に、長岡高等専門学校チームの一員として出演します。当時から毎年小学生ロボコン大会に参加していて、それが今回の成果が繋がっていると思います。是非ご覧ください。

(金澤教育長) これをもちまして本日の定例会は閉会します。ありがとうございました。

会議の次第を記載し、その相違ないことを証するために署名する。

長岡市教育委員会教育長

長岡市教育委員会委員

長岡市教育委員会委員